

2017年9月11日

スターアジアグループによるスターアジア・アセット・アドバイザーズの買収及び 設立、そしてコンストラクションマネジメント部開設のお知らせ

スターアジアグループは、2017年9月1日にスターアジア・アセット・アドバイザーズ株式会社（SAAA、代表取締役 渡邊慶治）の設立を、ウィルシーズ株式会社の買収により完了しました。SAAAは、第二種金融取引業、投資助言・代理業を営むアセットマネジメント会社で、これまでも、スターアジアグループの運用する私募投資ビークルにおける不動産の管理運営業務の一部を受託してきました。

SAAAがグループ企業に加わることで、スターアジアグループは、私募投資ビークルにおける不動産の管理運営機能を、案件によっては内製化し、資産運用分野における専門性と機動性を高め、より緻密な投資活動を行っていくことが可能となります。大切なことですが、スターアジアグループは、案件次第では、今後も外部のアセットマネジメント会社との関係を維持する意向です。

更に、スターアジアグループは、コンストラクションマネジメント部を開設し、不動産建設、開発、バリューアップ、資本的支出や修繕計画の立案の分野で30年にわたる経験と知見を有する部門長を、外資系不動産ファンドから招へいしました。同部は、グループ内の全ての投資活動における技術面での重要な横串として位置付けられています。

スターアジアグループでは、資産運用分野での専門性を追求し、最終的に我々及び投資家顧客の利益に資することになる機能については、今後も、選択的に事業領域に取り込んでいくつもりです。我々は、我々の行動規範の一つとしても謳っていますが、我々の投資家顧客の期待に応え、超えるサービスを提供し続けるために、飽くなき追求をしまいたします。

以上